

請求の復元

請求書更新した後に間違っていたことに気づいてやり直したい時、更新処理の前の状態に戻します。指定した締日グループの顧客元帳の前月残の金額と、納品と入金明細データを締切前に戻します。他のデータは変更しません。

こんなときに

たとえば、請求グループ 20 日締で 2 月 20 日締切のデータで、請求書を作成し更新した後に入金処理を忘れていたことに気づいた場合

1. 請求グループで 20 日締を選ぶ（前回更新日付欄は自動的に前回の更新日時になります）
2. 開始ボタンを押します。…処理が終わるとメニュー画面に戻ります。
3. 忘れていた入金入力を行います。（日付は実際の日付で）
4. 請求書を印刷して、更新処理を行います。

使い方

1. 復元する請求グループ(締日)を選ぶ

前回更新日が空白の締日は復元できません。

2. 「復元する前回更新日」の確認

通常は変更しません。

変更する場合は▼で表示されるカレンダーから該当日をクリック。

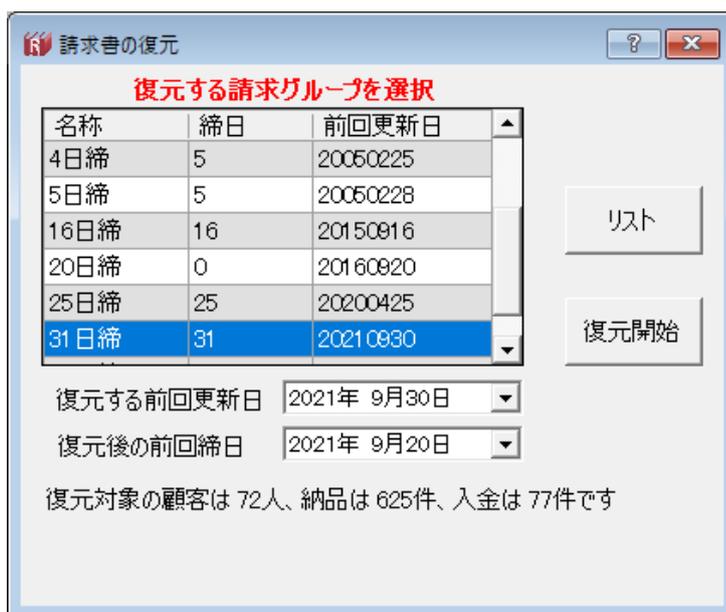
指定請求グループで指定日付以降が更新日の顧客のデータが復元されます。

3. 「復元後の前回締日」の確認

復元後のデータに前回繰越が存在する場合、その日付を設定。

4. 復元する内容を確認したいときは「リスト」をクリックすると右図が表示されます。

上段で顧客を選択すると下段に明細が表示されます。



5. 復元の実行

「復元開始」をクリックすると右図の確認画面が表示され「はい」を選ぶと復元処理が実行されます。

